

市民運動会

みなぎるパワーで
勝利を！

中台運動公園で10月11日、市民運動会が開催されました。さまざまな種目が行われる中、「綱引き」や長縄跳びの「みんなでジャンプ」は毎年どの地区も力を入れており、「みんなでジャンプ」では回数が100回を越えるチームも。練習以上の結果に喜ぶチーム、思ったように結果が出せず、悔し涙を流し来年のリベンジを誓ったチームと、さまざまなドラマが繰り広げられました。当日はあいにくの雨。しかし、参加者たちは元気な掛け声とともに競技に取り組み、会場は活気のある雰囲気になっていました。

主な種目の優勝チームは次の通りです。

- 綱引き…新山小学校区
- 中学校対抗リレー(男子)…西中学校
- 中学校対抗リレー(女子)…西中学校
- みんなでジャンプ…中台小学校区
- 小学校対抗リレー…加良部小学校
- 学区対抗リレー…加良部小学校区
- デカパンリレー…加良部小学校区
- 玉入れ…本城小学校区



心を一つにしてジャンプ



もっと引っ張れ！

三里塚記念公園

皇室用の防空壕！？

三里塚記念公園で10月21日、地元で皇室用ではないかといわれている“防空壕”の内部調査が行われました。防空壕は公園の北側に位置し、中央の部屋は約8畳の広さで天井の高さは2.5メートル、地上から深さ5メートルほどの所にあります。皇室用であったことを裏付ける公文書は確認されていませんが、平成元年12月に発行された間組(現ハザマ)の百年史には、皇太子殿下(現在の天皇陛下)用の防空壕工事を昭和16年に宮内省から受注し、10月に作業所を三里塚に設置したと記載されています。内部を視察した小泉市長は、「当時の最高技術と良質な材料で造られ、保存状態も良いので、一般公開に向け努力したい」と話しています。



内部を視察する小泉市長



内部へ階段が続く防空壕入口

空港内外の 65機関が連携

成田国際空港に着陸した航空機のエンジンが爆発炎上、機内に多数の負傷者が取り残されているとの想定で10月23日、「航空機事故消火救難総合訓練」が成田空港内の整備地区で開催され、空港内外の65機関・1200人が参加しました。会場では消火、負傷者の救出・応急処置、搬送までの一通りの訓練を実施。この訓練の反省点などを各機関で共有し合い、万が一のトラブルに対応できる体勢を構築することが望まれます。



負傷者を大至急搬送

ファミリーコンサート in 玉造

会場に広がる ハーモニー

18回目を数える「ファミリーコンサートin玉造」が10月12日、玉造公民館で開催されました。オーケストラの演奏や懐かしい愛唱歌が、訪れた人を魅了。プログラム終了後には、フルオーケストラをバックに参加者全員で合唱し、会場は一体感に包まれました。



フィナーレを飾るフルオーケストラによる合唱

北須賀・船形産“ていねい米”販売

地産地消で 地域農業の活性化を

地元の農産物を地元で消費する「地産地消」は地域の農業を活性化するとともに、ふるさとの自然や文化を守っていくことにもつながります。10月7日、北須賀・船形地区の農家の皆さんが心を込めて栽培したコシヒカリの新米を“ていねい米”と名付け、成田ニュータウン隣接のスーパー店頭で販売しました。成田は、千葉県有数の米の生産地。現在、米の生産調整が実施される中、丹精込めて生産した米を無駄にしないため、販路を拡大する取り組みが全国的に行われています。



安心・おいしい“ていねい米”をどうぞ